

# 「女性医療パートナーシップの進捗および今後の展開について」

## オンライン記者説明会を開催

2020年9月30日、パートナーシップ契約の締結から5年が経過し、パートナーシップの進捗状況や今後の展開について報告するオンライン記者説明会を開催しました。

当日は東京・鹿児島・岡山を結んで行われ、冒頭にはSiemens Healthineers 日本代表の森 秀顕氏が、両者の理念を元に歩んできたパートナーシップの意義について述べました。

次にダイアグノスティックイメージング事業本部 事業本部長の黒木 慎也氏より、これまでに導入した装置の紹介をはじめ、予防から検診・治療・術後フォローや緩和ケアまで含めた、包括的な乳がんの臨床ワークフローをともに創り上げていることも紹介がありました。



最後に社会医療法人博愛会の相良吉昭理事長より、パートナーシップを締結してからの歩みと今後の展望について説明がありました。

国内の女性専門医療機関として唯一となるMR-PET装置を2016年に導入して以来、手術前検査が1回で、しかも全身の状態を把握できる検査ができるというワークフローの改善、2020年7月には新築開院した新病院について、また、中国・大連に開院する予定の新病院についてなど、幅広い取り組みを紹介しました。

当日は、全国の報道機関から約20名が参加しました。

今後も本パートナーシップの進捗について、さまざまな形で報告してまいります。



**包括的なソリューション提供**

予防/検診 (Preventive Care / Screening) | 検診/診断 (Screening / Diagnosis) | 手術 (Surgery) | 化学療法 (Chemotherapy) | 放射線治療 (Radiotherapy) | 術後フォロー (Post Surgery Follow-up) | 再発治療 (Relapse Treatment) | 緩和ケア (Palliative Care)

シンプレックス (SympleX) | 乳がん検診装置 (Breast Cancer Screening) | マネージング (MANAGING Fusion / Inspiration / Revolution) | CT装置 SOMATOM go.S | MRガイド下バイオプシー (MR-guided Biopsy) | 乳房検出装置 (Breast Detection) | CT装置 SOMATOM go.S



**社会医療法人博愛会 相良病院**

特定領域がん診療連携拠点病院 (国内唯一)

SWHG 乳がん手術数 1500例以上

Siemens Healthineers パートナーシップ契約

「特定領域がん診療連携拠点病院」とは、特定のがん種について、都道府県で最も多くの診療実績があり、拠点役割を果たす病院として、都道府県の推薦をもとに厚生労働大臣が指定した病院。2014年9月、相良病院は全国で初めて現在でも唯一、「特定領域がん診療連携拠点病院」に認定されている。